

箕面ビジターセンターだより

2017年
4月・5月
6月号

明治の森箕面国定公園は指定50周年を迎えました

季刊 箕面ビジターセンターだより NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

鳥たちのさえずる森

春、ビジターセンター周辺では、鳥たちの声でとてもにぎやかになります。繁殖や子育てで活発に動き回る夏鳥たちに会いに、バードウォッチングに出かけてみましょう。



オオルリ



キビタキ

私たちは鳥が鳴くことを「鳥がさえずる」と表現しますが、鳥の鳴き声には「さえずり」と「地鳴き」の2つがあります。「さえずり」は繁殖期のオス特有の鳴き方で、求愛や縄張りの誇示の意味を持ちます。一方で「地鳴き」は警戒や仲間同士のコミュニケーションの意味を持ち、季節を問わずに鳴きます。

「さえずり」は一般的に、通る声でさかんに鳴くので、私たちもよく聞くことができます。今回は鳥の鳴き方を人間の言葉で表現した「聞きなし」と呼ばれるものを紹介します。ここに掲載しているのはほんの一部です。皆さんもこのように聞こえるでしょうか？自分なりに聞きなしを考えてみるのもおもしろいですね。



サンコウチョウ 「月、日、星、ホイホイホイ」
月、日、星の三光が名前の由来になりました。



センダイムシクイ 「焼酎一杯、グイーツ」
形態はウグイスの仲間と似るが、鳴き声は特徴的。



メジロ 「長兵衛、忠兵衛、長忠兵衛」
1年中見られるが、さえずりはこの季節がさかん。



ホトギス 「てっぺん、かけたか／特許許可局」
澄んだきれいな声。他種の巣に産卵する習性がある。

春から初夏にかけて咲く花

春の国定公園は、可憐な花々が咲き乱れます。春のハイキングできれいな花に感激したら、しっかり場所を覚えておいて、夏以降にもう一度たずねてみてください。新たな発見があるはずです。



季節がめぐると...

エゴノキ

ウワミズザクラ

山のアジサイ

梅雨ごろの花として公園や庭先で身近に親しまれているアジサイですが、国定公園には野生のアジサイの仲間が咲いています。

左: コアジサイ
右: イワガラミ



葉が白く色づくマタタビ

大好きなものの例えとして、「ネコにマタタビ」という言葉もあり、名前を知っている方も多いマタタビですが実物を見たことがあるでしょうか？つる性の植物で、初夏には葉が部分的に白くなるのでよく目立つようになります。白くなり方はさまざまですが、葉の半分に白いものがぬられたようになるので、「半化粧」と呼ばれます。マタタビは白い花をつけるのですが、葉の裏から下向きにつけるので目立ちません。この目立たない花に変わって、花粉を運んでくれる虫たちに開花していることを知らせているのではないかとわれています。花が終わると葉も緑色に戻ります。



花と白く色づいた葉

緑の藪で白いマタタビの葉はよく目立つ

幼虫が光るホタル

初夏の夜、各地でホタルが舞い始めます。箕面川のゲンジボタルがよく知られていて、毎年、多くの方が鑑賞に訪れますが、国定公園内には他にも発光するホタルの仲間が生息しています。

クロマドボタルは幼虫が強く発光し、成虫になると光は弱く、目立たないという珍しい特徴をもったホタルです。幼虫は林内の低木や林縁の草藪でゆっくりと明滅を繰り返します。時期は長く、初夏から秋ごろまで観察できます。



クロマドボタルの幼虫



成虫(オス)

モリアオガエルが作る泡のゆりかご

多くの生き物たちにとって、産卵は生活史の中でも重要なイベントのひとつです。命を次世代につなぐため、卵を守る工夫を凝らしています。モリアオガエルのメスは粘液を足で泡立てて泡のかたまりをつくり、その中に産卵します。産卵する場所は池などの水面にはりだした木の枝です。孵化したおたまじゃくしは落下して、水中生活を始めます。泡のゆりかごは卵の乾燥を防ぐだけでなく、外気温と比べて温度の変動が少ない快適な空間のようです。



産卵の様子



モリアオガエル(上) 落下したおたまじゃくし(下)

国定公園指定50周年記念 こいのぼりをつくろう

自然素材を使って、こどもの日まで飾れるこいのぼりを作ります。その他、50周年記念イベントも開催予定です。

4月9日(日) 《家族・一般向け》



午後12:30～15:00ごろ
 ☆雨天決行(警報発表時は中止)
 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:300円(自由工作つき)
 ☆申込:事前予約必要、30名
 ☆協力:一休さんの自然工作教室

箕面川ダム周遊 自然観察ツアー

箕面川ダムの周りをゆっくり歩きながら、野鳥のさえずりを聞き比べたり、春の植物を楽しく観察しよう!

4月16日(日)、5月7日(日) 《一般向け》



午後12:30～15:00ごろ
 ☆少雨決行(警報発表時は中止)
 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:100円 子ども無料
 ☆申込:当日受付、先着15名
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

川の中の生き物観察

ビジターセンター近くの川に入って、川の中にある小さな生きもの(水生昆虫など)を観察しよう。

4月29日(土・祝) 《家族向け》



午後12:30～15:00ごろ
 ☆雨天中止
 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:100円 子ども無料
 ☆申込:当日受付、先着15名
 ☆持ち物:長靴など

箕面ビジターセンター(政の茶屋園地)

住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 Tel/Fax:072(723)0649

時間:10時から16時まで(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)

休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月4日)

※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【電車ご利用の方】*時刻表は変更の可能性がありますのでご確認ください。

(1) 阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を經由して徒歩約90分

(2) 阪急バス「千里中央駅」乗車、「勝尾寺」下車徒歩約30～40分

「千里中央④停留所」発車予定時刻

(粟生団地経由、勝尾寺、北摂霊園方面行) * 午前の時刻を表示

平日 9:10、11:15 土・日祝日 9:00、9:55、10:55

「勝尾寺停留所」発車予定時刻 (千里中央方面行) * 午後の時刻を表示

平日 13:28、16:31 土・日祝日 12:31、13:38、14:26、15:23、16:48

(3) 阪急バス「箕面駅」乗車、「勝尾寺」下車徒歩約30～40分

土・日祝日のみ運行、<但し、11月中と年始(1月1日～3日は運休)>

「箕面③停留所」発車予定時刻 8:30、10:05 * 午前の時刻を表示

「勝尾寺停留所」発車予定時刻 13:25、15:45、18:00 * 午後の時刻を表示

【マイカーご利用の方】

新御堂筋国道423号を北上、白鳥交差点を左折、箕面浄水場を右折、府道豊中亀岡線を北上(約5km)

編集後記:明治の森箕面国定公園は1967年(昭和42)に国定公園として指定されて今年で50周年を迎えます。東京都の高尾も同時に指定され、2つの公園は東海自然歩道でつながっています。都市近郊の豊かな自然環境を大切にしていきたいですね。

NPO法人みのお山麓保全委員会 Tel/Fax:072(724) 3615 HP: <http://yama-nami.net/>(検索/山なみネット)

毎月 第2日曜は「自然工作」の日!

箕面ビジターセンター講義室で、小さな木の実などの自然素材を使って、工作を楽しみましょう!

5月14日(日)、6月11日(日) 《家族向け》



午後12:30～15:00ごろ
 ☆雨天決行(警報発表時は中止)
 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:1作品につき100円
 ☆申込:当日受付、先着30名
 ☆協力:一休さんの自然工作教室

政の茶屋園地の樹木観察ツアー

ビジターセンター周辺の樹木の観察をしながら、名札付けをします。見分け方や名前の由来を知るチャンス!

5月28日(日) 《一般向け》



午後12:30～15:00ごろ
 ☆少雨決行(警報発表時は中止)
 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:100円 子ども無料
 ☆申込:当日受付、先着15名
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

アリジゴクの不思議発見

ビジターセンター展示室周辺のアリジゴクの巣を探してアリジゴクの不思議を観察しよう!

6月4日(日) 《家族向け》



午後12:30～15:00ごろ
 ☆少雨決行(警報発表時は中止)
 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:100円 子ども無料
 ☆申込:当日受付、先着15名
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

